



禁複写

※指定以外の鎖は束に拾う

● = 鎖目を拾う

× = 細編み

┃ = 中長編み

┃ = 長編み

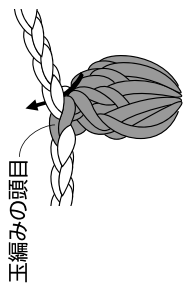
○ = 長編み4目の玉編み

◇ = 鎖3目のピコット

△ = 糸をつける

➤ = 糸を切る

【図1】



鎖目を拾って編む玉編みは、前段の玉編みの頭目ではなく、玉編みの次に編んだ鎖目に矢印のように針を入れて編む

糸は切らずに休めておく

モチーフつけ位置

通し口・表

15段めの頭目
手前側半目を拾う

模様編み

2段1模様

本体

鎖目を拾う
([図1]参照)

編み方ポイント

通し口・表の6段めまで編めた5糸を休めておく。
編み地を裏返し、模様編み15段めにもう1つの糸玉の糸をつけて通し口・裏を編む。通し口・裏の6段めまで編めた5糸を切り、通し口・表を重ねて、通し口・表で休めておいた糸と一緒に目を拾い、模様編みを編む。

